

彦根論叢

No.418 (2018年12月・冬号) 発行しました

経済経営研究所

- 滋賀大学経済学会の会員である学生や院生のみなさんは自由に持ち帰って頂けます。
- 最新号は、総合研究棟〈士魂商才館〉1階：閲覧コーナーにあります。

No.418
Winter
2018

No.418

- 論文 社会主義・共産主義的世界観の特質と問題点
剰余価値学説と唯物史観の批判的検討(1)
筒井正夫
- 論文 授業評価アンケートについての一考察(2)
影響する要因
谷上亜紀
- 論文 環境業績の測定尺度についての一考察
環境汚染物質の排出量に着目して
北田真紀
- 論文 中部山岳横断を標榜した“山林軌道”の飛躍
金名鉄道の個人起業者・小堀定信の野望の軌跡
小川功
- 論文 第二次大戦後におけるジョン・デューイの平和思想
小西中和
- 論文 地域自治組織とまちづくり(上)
荒井壽夫
- 研究ノート アルフレッド・パーソンズが記録した明治中期の彦根近郊の農事風景
金子孝吉
- 研究ノート ローザンヌ大学ワルラス文庫所蔵
ジェヴォンズ『経済学の理論』三つの版(1871, 1879, 1909)をめぐって
御崎加代子
- 研究ノート 不利な契約に関するIAS第37号の部分改訂プロジェクト
不可避免的に生じる原価(契約の履行に要する原価)の解釈
赤塚尚之
- 資料紹介 国立療養所大島青松園史跡めぐりと史料(4完)
阿部安成
- リレー・エッセイ ゼミナール(専門演習)活動を通じたグローバル人材育成
「私の教育実践」宮西賢次

新刊紹介

学内研究消息